

事業再構築補助金 類型別要件チェックシート（非製造業） 《表面》

D)業態転換(要件ⅠⅡⅢⅣ)

非製造業の場合の要件
要件を満たす考え方

例) (従来の提供方法) 店舗型ヨガ教室 + (新たなヨガ教室) オンラインヨガ教室 に業態転換
店舗型すし屋 持ち帰りすし屋

自社の従来の提供方法
店舗型すし屋

自社の新たな提供方法
持ち帰りすし屋

I 提供方法の新規性要件

- ①過去に同じ方法で提供していた実績がないこと チェック
例) 過去に**オンライン専用のヨガ教室を営んだ実績がない**場合には、要件を満たす。
あるいは、**過去にすしの持ち帰りの実績がない**場合には、要件を満たす。 チェック
- ②新たな提供方法に用いる主要な設備を変更すること チェック
例) オンライン専用のヨガ教室を開始するために、**新たに配信機材等を導入する必要がある**、**その費用がかかる**場合には、要件を満たす。
あるいは、**すしの持ち帰りを開始するために新たに設備を導入する必要がある**、**その費** チェック
- ③定量的に性能又は効能が異なること チェック
(提供方法の性能や効能が定量的に計測できる場合に限る)
例) 新たに導入した提供方法により、**1回当たりの提供コスト等、生産効率がどの程度改善しているか等を示す**ことで要件を満たす。 チェック

II 商品等の新規性要件

- ①過去に提供した実績がないこと チェック
例) 新たに提供する商品・サービスが、**過去に提供した実績のない商品・サービス**であれば、要件を満たす。 チェック
- ②提供に用いる主要な設備を変更すること チェック
例) 新たな商品・サービスを提供するため、従来の商品・サービス用の提供設備とは異なる**専用の提供設備が新たに必要であり、当該設備を導入する**場合には、要件を満たす。 チェック
- ③定量的に性能又は効能が異なること チェック
(商品・サービスの性能や効能が定量的に計測できる場合に限る)
例) 新たに提供する商品・サービスと従来提供していた商品・サービスが異なる商品・サービスであれば、**定量的に性能又は効能（効果や仕様等）を比較することが難しい**ことを示すことで要件を満たす。ただし、両方の商品・サービス部品が類似の商品・サービスであって、その性能又は効能（効果や仕様等）を比較することが**可能な場合**には、**差異を定量的に説明する**ことで、要件を満たす。 チェック

非製造業の業態転換の場合、「II」「III」いずれかの要件を一つ選ぶ

III 設備撤去等要件

- 既存設備の撤去や既存店舗の縮小等を伴うものであること チェック
例) 店舗の営業を縮小するに際して、**既存設備を撤去**すること チェック

IV 売上高10%要件

- 3～5年間の事業計画期間終了後、新たな商品・サービスの売上高が総売上高の10%以上となる計画を策定すること チェック
例) 5年間の事業計画期間終了後、**新たな商品・サービスの売上高が総売上高の10%以上となる計画を策定**することで要件を満たす。 チェック

事業再構築補助金 類型別要件チェックシート（非製造業） 《裏面》

D)業態転換(要件ⅠⅢⅣ)

非製造業の場合の要件
記入欄：

例) (従来の提供方法) 店舗型ヨガ教室 + (新たなヨガ教室) わらわいヨガ教室 に業態転換
店舗型すし屋 持ち帰りすし屋

自社の従来の提供方法

自社の新たな提供方法

I 提供方法の新規性要件

- ①過去に同じ方法で提供していた実績がないこと チェック
記入欄：チェック
- ②新たな提供方法に用いる主要な設備を変更すること チェック
記入欄：チェック
- ③定量的に性能又は効能が異なること チェック
(提供方法の性能や効能が定量的に計測できる場合に限る)
記入欄：チェック

II 商品等の新規性要件

- ①過去に提供した実績がないこと チェック
記入欄：チェック
- ②提供に用いる主要な設備を変更すること チェック
記入欄：チェック
- ③定量的に性能又は効能が異なること チェック
(商品・サービスの性能や効能が定量的に計測できる場合に限る)
記入欄：チェック

非製造業の業態転換の場合、「II」「III」いずれかの要件を一つ選ぶ

III 設備撤去等要件

既存設備の撤去や既存店舗の縮小等を伴うものであること チェック
記入欄：チェック

IV 売上高10%要件

3～5年間の事業計画期間終了後、新たな商品・サービスの売上高が総売上高の10%以上となる計画を策定すること チェック
記入欄：チェック